

地域密着型サービス評価結果報告書

法人名	有限会社ライフサポート
代表者名	代表取締役 松井 寛
事業所名	まるおかデイホーム
評価確定日	令和2年3月9日

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社ライフサポート	代表者	松井 寛	法人・事業所の特徴	当事業所は丸岡城の北東に位置し、近隣には小学校、その周りに住宅街が広がっている。木造の建物で、1階には通所介護と当事業所、2階にはグループホームと棟続きとなっており、日常的に事業所間の交流が行われている。送迎時には家族や近所の人からたくさんのお花や野菜をいただくなど、地域や馴染み人たちとのつながりを維持している。
事業所名	まるおかデイホーム	管理者	豊本 定麗		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	1人	0人	2人	1人	2人	3人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ヒヤリハットを積極的に出すことで、問題点について考える機会を増やしていく。	申し送り、スタッフ間のコミュニケーション等がスムーズになり問題点等、早い改善がみられた。	問題点等、事例検討会議の場を設け改善につなげてほしい。	ヒヤリハット、事故報告等時にはできる限り事例検討会議を開き改善できるよう努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	プランターの数を増やして、より多くの利用者に季節の花や野菜を育てる機会を用意する。	プランターの数を増やしたが、あまり季節感を感じる事ができなかった。	日程や方法など具体的に再検討する。	季節感が出るように、壁飾り、模様、環境整備等に変化をつける。
C. 事業所と地域のかかわり	地域のイベントの中で、何人かでも参加可能なものには積極的に参加していく。	保育園、小学校と定期的交流している。またボランティアの受け入れも積極的に行っている。	地域イベントに参加することが限られていた。	より多くの地域イベントに参加していくようにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引き続き地域住民との交流の機会を継続し、利用者の暮らしを支える手助けをしていく。	区長、民生員、近隣の方に独居の見回りをお願いする。	地域住人との関わりを具体的に教えて欲しい。	運営推進会議を通して具体的な地域との関わり等を報告する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議や家族会で、地域住民を含めたスキルアップを図れるようにする。	運営推進会議、家族会で福祉用具業者を呼び福祉用具の徘徊用具の説明により、徘徊者の知識、理解などを学んだ。	事業所の取組みは、よく説明できているが、地域との関わりは不明。	運営推進会議を通して、より地域とのつながりを深める話し合いを行う。
F. 事業所の防災・災害対策	災害時の対応を職員に徹底し、適切な行動が取れるようにする。	定期的に事業所での消防訓練や、避難訓練を行った。	事業所内の防災については検討されているが、具体的なフローは確認していない。	事業所の防災対策について、運営推進会議で具体的なフローを説明する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 5 日 (17:45~19:45)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 豊本・後藤・星山・菅野・前川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	7人	0人	0人	13人

前回の改善計画	
家族の都合に可能な限り合わせ、コミュニケーションを密にするようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	管理者やケアマネージャーを中心に、家族と密にコミュニケーションを取るようにした。送迎時にも職員が家族と話すように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8人	4人	1人	0人	13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8人	4人	1人	0人	13人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6人	5人	2人	0人	13人
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	8人	3人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	本人や家族からの要望から早期にサービス担当者会議を開き、状態の変化に対応した。送迎時に家族から聞いた情報も職員間で共有出来ていた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	積極的に要望を言わない利用者や家族に対して、事業所側から積極的に状況の改善を行うことが少なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	積極的に要望を言わない利用者や家族に対しても、事業所側から提案を行い改善を図るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 5 日 (17 : 45～19 : 45)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 豊本・後藤・星山・菅野・前川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	7人	0人	13人

前回の改善計画
ミーティングや記録を通し、全ての利用者の目標を理解するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
担当外の利用者の目標については、理解が進んでいない面もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2人	6人	3人	2人	13人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	6人	3人	2人	13人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	4人	5人	2人	13人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	4人	6人	1人	13人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ケアプランや申し送り、ミーティングを通して日々の関わりの中で本人の目標はほぼ把握出来ていた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
担当外の利用者に対する理解が前回同様十分ではなかった。情報共有の機会が不十分であった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
ミーティングや記録を通し、全ての利用者の目標を理解するように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 6 日 (17 : 45～19 : 45)

3. 日常生活の支援

メンバー 豊本・後藤・星山・梅木・町矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	0人	0人	13人

前回の改善計画
家族とのコミュニケーションを可能な限り密にして、本人にケアに有益な情報を得るようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者本人や家族の要望、利用者の状況変化に応じて、家族とのコミュニケーションを密に取るようにした。送迎時にも職員が家族と話し情報を入手した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3人	4人	4人	1人	13人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3人	5人	5人	0人	13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	4人	6人	1人	13人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2人	6人	4人	1人	13人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2人	7人	4人	0人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者本人や家族とのコミュニケーションの中で、必要時にはサービス担当者会議を行い、本人の状態に合わせた介護を提供出来ていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の以前の暮らし方について十分な情報が把握出来ていず、個別のケアの提供が十分ではなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
本人の今までの生活を把握し、個別ケアを積極的に提供するようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 6 日 (17 : 45～19 : 45)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 豊本・後藤・星山・梅木・町矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	4人	13人

前回の改善計画	地域資源の把握とその活用を積極的に行うようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の把握が不十分で、新しい地域資源の活用がほとんどなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4人	6人	2人	1人	13人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2人	3人	7人	1人	13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2人	3人	7人	1人	13人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	3人	9人	0人	13人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティングやカルテの情報、本人や家族との関わりの中で、ある程度本人の生活スタイルや人間関係の理解は出来ている。必要時には地域の役員や住民との連携を行った。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域住民との関わりは一部の利用者に留まっていて、地域資源の把握も不十分であった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 引き続き地域資源の把握とその活用を積極的に行うようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 7 日 (17 : 45 ~ 19 : 45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 豊本・後藤・星山・竹澤・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	3 人	6 人	4 人	13 人

前回の改善計画
地域資源の把握と活用を積極的に行うようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域資源の把握が不十分で、新しい地域資源の活用がほとんどなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1 人	2 人	8 人	2 人	13 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2 人	6 人	3 人	2 人	13 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4 人	5 人	3 人	1 人	13 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1 人	6 人	4 人	2 人	13 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者本人や家族とのコミュニケーションの中で、状態変化時などニーズに応じた必要な支援を行うことが出来た。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
前回同様、地域資源の活用が不十分であった。地域資源の活用に積極的でなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
引き続き地域資源の把握と活用を積極的に行うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 7 日 (17:45~19:45)

6. 連携・協働

メンバー 豊本・後藤・星山・竹澤・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	4人	13人

前回の改善計画
地域の情報把握に積極的に努め、利用者の参加機会を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域の情報把握が不十分で、利用者の参加機会も限られていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2人	3人	6人	2人	13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2人	1人	1人	9人	13人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0人	2人	2人	9人	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1人	2人	6人	4人	13人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
前回同様、保育園への慰問や事業所の秋祭りを通して、地域との関わりがある程度出来ている。他の機関との会議には一部の職員は参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の活動やイベントへの把握が不十分で、参加も限られていた。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
引き続き地域の情報把握に積極的に努め、利用者の参加機会を増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 11 月 8 日 (17 : 45～20 : 15)

7. 運営

メンバー 豊本・後藤・星山・村田・水上・矢田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	9 人	2 人	13 人

前回の改善計画
地域との関わりを積極的に行い、運営に反映するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域との関わりが不十分で、運営への反映も不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1 人	4 人	6 人	2 人	13 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 人	7 人	3 人	0 人	13 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 人	7 人	3 人	0 人	13 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2 人	2 人	4 人	5 人	13 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
前回同様、利用者や家族の意見や苦情については、ミーティングや記録を通して情報を共有し、都度運営に反映出来ていた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
前回同様、地域の意見の反映や、協働した取り組みはほとんどなかった。地域との関わり不十分であったため。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
引き続き地域との関わりを積極的に行い、運営に反映するようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年11月8日 (17:45~20:45)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 豊本・後藤・星山・村田・水上・矢田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	8人	3人	13人

前回の改善計画
業務との調整を行い、より多くの職員が研修に参加するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
研修参加は一部の職員に限られていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2人	8人	2人	1人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	7人	2人	1人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	2人	1人	3人	7人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	2人	3人	8人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
前回同様、研修の情報案内から、ある程度参加は出来ている。ヒヤリハット等での情報共有で、ある程度リスクマネジメントにも取り組みが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
前回同様、研修への職員の参加が十分とは言えない。業務との関わりで参加機会が限られていた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
引き続き業務との調整を行い、より多くの職員が研修に参加するようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年11月8日 (17:45~20:45)

9. 人権・プライバシー

メンバー 豊本・後藤・星山・村田・水上・矢田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	3人	0人	13人

前回の改善計画
利用者に対して尊厳を持った声掛けをするように、職場の意識を変えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者に対する声掛けでは、ある程度尊厳を持って対応していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10人	1人	2人	0人	13人
②	虐待は行われていない	10人	3人	0人	0人	13人
③	プライバシーが守られている	9人	2人	2人	0人	13人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0人	10人	3人	0人	13人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4人	6人	3人	0人	13人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
前回同様、身体拘束の禁止、プライバシーの保護については、職員が理解出来ており守られている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
言葉遣いで人権を尊重した対応が出来ていない時があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
引き続き利用者に対して尊厳を持った声掛けをするように、職場の意識を変えていく。